

教委便り

十一月六日 定例委員会

左記の件につき、老方小学校に二、法内小学校建築計画変更の教育委員会定例会を招集した。

- 一、法内小学校建築計画変更の件
- 二、玉米小学校補強工事費追加の件
- 三、教職員の任用に関する件
- 四、教育予算配分に関する件
- 五、火災避難防止に関する件

大盛会裡に

英語教育研究集会

下郷中学校で

かねて今年度の重要行事としてふん圓氣に準備されて生徒も加わって関係方面から期待されていた下郷中学校英語教育研究集会は、郡市、区、下郷中学校が共催し、東由利村、同教育委員会、下郷P・T・A及び連合婦人会等挙げて後援の下に去る十月十二日(土)早朝から熱心な研究をおさめて盛會裡に終った。

着々進む

下郷中学校校林植栽

P・T・A全員で

下郷中学校では昭和二十八年P・T・Aが一日一人総出席でこの事業を完成することを申合せ着々実施中である。この度は去る十一月月中旬、法内日が沢に、老方、法内、蔵、宿部夫々一日の聖なる奉仕作業によつて地をこしらえを完了し、来春早々雪消えを待つて植栽を行ふことになつてゐる。

学校建築工事進捗状況

一、玉米小学校補強工事も工事費四、〇九一、〇〇〇円を以つて、七月以来佐藤重次郎氏をして着工のところ、このほど竣工せられ去る十月に八十周年記念並びに工事落成式を盛大に挙行された。

公民館運営研究会

期日と会場
十一月二十八日、老方小学校
参加者
公民館職員、地教委職員、学校職員、公民館関係者等。

にたえませんが、厚く御礼申し上げます。貴校の英語科担任の諸先生方の御努力誠に感謝すべきものであり、英語学習向上の爲御同慶に堪へません………(高須会長先生から)

私たちの村の学校

法内小学校四年 工藤妙子

今の私たちの学校はおくらのつくえでいっぱいなので、つ住たくです。教室がとてつとえの上をくくわたりたりまわりの、何回もつくえのなにもしれません。そのきたない足であがたつたつくえの上で勉強もするで、みんな教室の中であそぶ。先生からつくえに上るたびに、ちゅういされませんが、あそびどくもあそぶところもないので、どうしてあそべないのか、はなまわつてあそべないのか、このごろでは女の子たちはおてだまであそびますし、男の子たちは、トランプなどであそびます。

敬老会

今年の玉米地区敬老会は十一月四日、玉米小学校に於て、挙行された。記念品贈呈、子供供の学芸会、十二時半より祝宴に突った。当局の心づくしの数々の接待に一日の歡をつくし、目出たく解散した。

敬告

左に八十才以上の高令者のお名前をかゝりたい。
合計 男 二八名 女 四二名 七〇名
戸名 高橋チヨノ 八〇 年令
同 奥村 ミヨ 九〇



写真は敬老会風景

新村による教育費予算 下記の通り配分を受く

内 訳	
1、教育委員会費	729,380円
2、小学校校費	16,062,980円
3、中学校校費	1,498,090円
4、社会教育費	656,710円
2 の 内 訳	
建築費	2,362,170円
イ 小学校校舎増築費	862,540円
ロ 小学校校舎修繕費	2,743,200円
ハ 小学校校舎内装費	2,800,000円
ニ 小学校校舎外装費	634,500円
4 の 内 訳	
イ 公民館費	486,110円
ロ 青年学級費	170,600円



自作農維持に長期貸付

自作農維持創設資金

融通法生れる

農地改革によつて農するに必要資金。農家の大半は自作農になつたのであるが、最近共同相続人のうち遺産に属するせつかく自作できる農地について耕作を行おうとするようになった農地を手放す者に對し、その者が他の共同し、再び小作農に転落する者からその農地に係る相続分の譲渡を受けるのに必要資金、その他の分割によるその農地の細分化を防止するに必要資金。

農委便り

貸付対象の範囲

この資金の貸付により、農家が安定し得る農家を原則として、次に掲げるものを除く。1、その地方における中庸の経営規模をこえる規模のもの。2、農林水産業外の所得が過半を占めるもの。

貸付金額及び利率

貸付金額は二十万円以内、利率は年、五分。

償還期間

償還期間は農業経営安定計画を參照して、償還可能な最短期間を定める(最高期間一八〇年、内据置期間の三〇年を含む)

保証人及び担保

保証人は原則として借入者と同一市町村内に居住する農業者とし、担保は借入者が所有する農地。担保の順位は原則として第一順位とする。

農委選舉人名簿の

登録申請

本年十二月一日現在をもつて農業委員会選舉人名簿が調製されますが、月末まで配布された申請用紙に記入のうえ、十二月五日まで当委員会事務所に提出して下さい。